

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

「減らない年金」「頼れる年金」を求める請願

“厚生年金だけでは足りないから 2000 万円の老後資金が必要”という金融審議会の「報告書」が出され、「年金は 100 年安心」という政府・与党の大ウソが明白になりました。

年金が減るのは、物価や賃金の伸び率より低く抑えて年金を目減りさせる「マクロ経済スライド」が原因です。安倍首相はこれで 7 兆円の年金削減になると述べています。このしくみを即刻、廃止し年金への不安をなくすべきです。高額所得者の保険料を公平に集め、200 兆円の積立金を活用し、現役世代の賃上げなどで年金財源は作れます。

同時に、当面、低年金者に一律年間 6 万円を上乗せする底上げが必要です。消費税に頼らず、大企業優遇税制などを改めれば財源は確保できます。

これを第一歩に、「最低保障年金制度」をつくる改革にすすむことが重要です。無年金者が放置され、最低年金の保障がない国は、先進国では日本しかありません。「頼れる年金」として信頼が増せば保険料収入も確保でき、社会保障の安定が経済成長にも好循環を生み出すことができます。

以上の趣旨にもとづき、次のことを請願します。

請願事項

- 一、「マクロ経済スライド」を廃止し、「減らない年金」にしてください
- 二、低年金者へ緊急に一律年 6 万円の上乗せをしてください。
「最低保障年金制度」をつくり、「頼れる年金」にしてください。

氏 名	住 所

【 取り扱い団体 日本共産党 】